

# 感謝と倫理と哲学と

## モーニングセミナー

今日一日、朗らかに  
安らかに、喜んで  
進んで働きます。

<制作・著作>  
新居浜別子倫理法人会  
TEL 0897-65-1644  
FAX 0897-65-1644  
beturin@mx82.tiki.ne.jp

夢、いつか、  
叶えたいのになあ。  
「みんなと一緒に、学校で  
勉強したいなあ」、「お父  
さん、お母さんと一緒に、お  
いしいラーメンが食べたいな

### 夢のような毎日

あ、「自分の家でゆっくりし  
たいなあ」、「お外で、お友達  
と遊びたいなあ」、「早くお父さ  
んとお母さんを安心させてあ  
「早く大人になりたいな  
あ、「髪の毛が生えてきて  
欲しいなあ」、「普通の生活  
がしたいなあ」、「元気にな  
を生きている、小児ガンの病  
室の子供たちのしたいこと。  
いつか、どうしても叶えた  
かと思っている夢。  
私たちは、今日も、夢のよ  
うな毎日を過ごしている。

意識し倫理経営を志してい  
ますが、不況期にあっても  
業績を着実に伸ばしている  
経営者には共通するクセが  
あるのではないかと思います。  
私が実際にお付き合いさ  
せて頂いている優秀な経営  
者には、三つの共通の顔が  
あります。  
一つは、経営者の顔を持  
っていることです。経理的  
に数字を把握することは勿  
論、自社の強みと弱みを冷  
静に自覚し、常に三年後位  
まで見通して手を打ってい  
ます。  
二つめは、哲学者の顔を  
持っていることです。同じ  
物を見ても、「何のために」、  
「誰のために」を徹底的に  
考え抜いています。ある焼  
肉店では、「記念日を演出す  
る会社」として、狂牛病の  
話題が猛威をふるった時期  
でも店舗をどんどん増やし  
た例があり、京セラでは「会  
社が経営哲学を持つこと」  
の重要性を、稲盛和夫氏が  
説いています。  
三つめは、教育（共育）  
者の顔を持つこと。自社の  
商品知識を深めるだけにと  
どまらず、親孝行を基本と  
して実践し、「感恩」↓「感  
謝」↓「報恩」に至る心の  
教育を実践するのです。

## 己を尊び人に及ぼす

### 先ず自分自身を大切に

人は案外、浅知恵で、世  
の中にたった一つしかない  
宝を一番粗末にしている。  
その宝は、己自身である。  
昔、あるアフリカ人に合  
羽を与えた。雨が降り出す  
と、それをたたくので、脇下  
に抱え、雨に濡れながら歩  
いて行ったという。  
着物や金などは、大切に  
する、けちけちするが、そ  
の実、自分自身はいつも  
に大切にしておらぬ。  
いわゆる保健衛生に注意  
せず、命を縮めている事に  
ついては、ここに記すまで  
もない。  
人は働けば健康である。  
怠れば体は弱る。それに  
何とかして仕事をすまい、  
旨い物は食べたい、楽し  
たいと願う。これは命を縮  
めたいという事になるので  
ある。とりわけて、恐れ、  
怒り、悲しみ、ねたみ、不  
足不満の心、それはただに、  
一切の病気の原因になっ  
ているだけではない。  
生活を不幸にし、事業を  
不振にする元であり、己の  
不幸を招く根本原因である  
事を知らぬ。  
最も己を大切にすること  
は、自己の個性を、出来る  
だけ伸ばして、世のため人  
のために働かすことであ  
る。それには、仕事を怠け  
研究を怠り、身を惜しんで  
いては、とても出来ること  
ではない。己の一切を学問  
に捧げ、事業に傾け、仕事  
に没頭してこそ、はじめて

## 経営者の三顔

優れた経営者の顔につき講演する和田毅講師



平成二十年十一月五日、  
（社）倫理研究所法人局普  
及事業部次席和田毅氏を講  
師にお迎えし、「経営者の三  
顔」と題してご講演頂きま  
した。  
（社）倫理研究所に入所  
以来、色々な会社の朝礼見  
学や社長のお宅を訪問させ  
て頂きました。私の趣味は  
人を観察する事。  
人にはそれぞれ様々なク  
セがあり、その中には良い  
クセも悪いクセもありま  
す。多くの経営者が企業コ  
ンプライアンスの重要性を

## 花いっぱい運動

### コミュニティガーデン発祥の地

今から三十年以上前、ア  
メリカ全土が不景気に落ち  
込み、空き地にはゴミが不  
法投棄され、街の環境は悪  
化し、積み重なったゴミの  
山に隠れて、薬物の売買が  
行われるなど空き地が犯罪  
の巣窟となり、治安も悪化  
してしまいました。  
一九七三年にその悪循環  
の根源でもある空き地を甦  
らせるため、リズ・クリス  
ティという一人の女性が  
立ち上がりました。彼女は、  
街角の小さな空き地を見つ  
けては、黙々と花を植えて  
行きました。  
「あんなことをしても、  
次の日には畑は荒らされ、  
花はちぎられてしまうさ」  
と、周囲の人々の冷たいま

なぎし中、彼女は黙々と花  
を植え続けたのです。  
そのうちに、彼女なりの  
「花いっぱい運動」は、多  
くの市民の共感を呼び、続  
々と協力が現れ始めまし  
た。後にコミュニティガー  
デンを支援する組織となる  
グリーンゲリラという団体  
の始まりでした。  
荒れ果てた土地が整地さ  
れ、緑あふれるガーデンに  
再生しました。これが「コ  
ミュニティガーデン」と呼  
ばれ、治安や衛生状態は改  
善され、空き地が公園とし  
ての役割を担い、それらの  
活動が核となって、人と人  
々のコミュニティも再生さ  
れて行きました。  
ニューヨークにおけるコ  
ミュニティガーデン発祥の  
地は、「リズ・クリスティ  
ー・ガーデン」と名づけら  
れ、今も多くの人が訪れる  
緑の空間となっています。

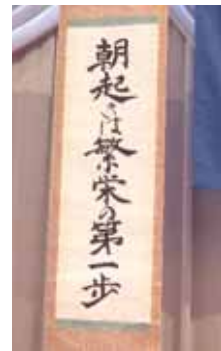
### 好機は地味に訪れる

経験のない普通の人の目  
には、水晶等貴重な鉱床の  
詰まった晶洞もただの岩。  
研究心を持たない惰性の行  
動をとる人生では全く見え  
ないのです。それは、新し  
い可能性を拒否することと  
同じ。「人生の最大のチャン  
ス」も、たいていは、晶洞  
のように目立たない地味な  
姿をしていますから。

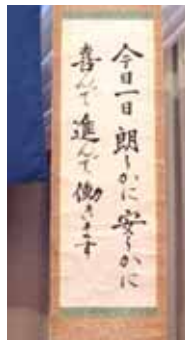
丸山事務長  
連絡事項



朝起きは



今日一日



藤田会長挨拶



会員スピーチ  
渡辺氏

